

令和8年度入学生 キャリア教育全体計画書

| | | | |
|------|----|---------|-------------|
| 学校番号 | 62 | 学校名(課程) | 松川高等学校(全日制) |
|------|----|---------|-------------|

1 全体目標

○ 基本的な生活習慣が身に付き、確かな学力と豊かな心を併せ持つ総合的な生活力のある人間の育成

2 現状・課題

教科の授業では、自己表現力の向上を目指した様々な工夫、総合的な探究の時間では、卒業後の進路選択に有用な進路学習の実施。特別活動では、地域の環境整備事業、「ネオフラワーチルドレン」の取り組みを通して地域の環境緑化に貢献、校外の体験活動として「キャリアディ」における職場見学の実施、ジュニアインターンシップや看護医療・福祉・保育体験への参加等に取り組んでいる。今後指導を継続し、個々の生徒の人間性を豊かにし、将来、責任を持った社会人として自律できるよう支援していきたい。

3 つけたい力

- a 多様な人々の考え方や立場を理解し、意見を聞いて自分の考えを正しく伝えたり、協力したりして様々な取り組みができる力
- b 様々な体験を通して、社会規範やマナー等を学び取る力
- c 学ぶことや働くことの意義を理解し、社会人や職業人としての将来設計ができる力
- d 希望する進路の実現に向け、課題を明らかにし、それを解決するための計画を立て、実行できる力

4 内容

| 指導項目 | 指導方針〈対応する項目〉 |
|--|--|
| ①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する | ア 学校での教育活動や生活全般をキャリア教育の場ととらえる。 |
| ②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む | イ 教科の指導や特別活動などの各取り組みのつながりを意識し、卒業後を見据えた体系的な指導を目指す。〈④〉 |
| ③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す | ウ 講演会や就業体験活動等は、事前事後指導を大切にし、基礎的汎用的能力の向上を目指す。〈②③〉 |
| ④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む | エ 地域や世界の様々な現実や課題、さらに人間の生き方について自分としての考えを持てるように努める。〈①〉 |
| | オ 家庭や地域社会、産業界等の支援のもと、体験活動を推進する。〈②③④〉 |
| | カ 年度末には評価を行い、次年度の取り組みに生かす |

| 指導場面等 | 指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉 |
|----------------------|--|
| 教科の授業 | ・生徒の興味・関心を高めるための、身近な事象に関連する授業内容や教材〈1~3〉 ・自己表現力の向上を目指し、グループ学習等での意見交換の推進〈1~3〉 |
| 総合的な探究の時間 | ・文化祭での発表に向けて、課題の発見とその解決〈1~3〉 ・卒業後の進路選択に有用な校内進路ガイダンスの実施〈1,2〉 |
| 特別活動 | ・「ボランティア」として、地域の環境整備作業への取り組み〈1〉 ・「ネオフラワー チルドレン」への取り組みを通して、地域の環境美化に貢献〈1~3〉 |
| 校外の体験活動 (就業体験活動等) | ・1学年就職希望者による「キャリアディ」における職場見学等の実施〈1〉 ・ジュニアインターンシップや看護医療・福祉・保育体験への参加〈1~3〉 |
| 地域や産業界等との連携 | ・勤労観や職業観の形成を促すための講演会の開催〈1,2〉 ・地域連携型の取り組みの活用〈1~3〉 ・地区別産業視察への参加〈2,3〉 |
| 評価 | ・「基礎力診断テスト」の活用による生徒の変容 ・「生徒意識」や「進路希望調査」の活用 |
| 中学校との連携 (指導の継続性) | ・中学校で行った活動や体験したことを活かせる題材の設定 ・自分ができるようになったことと、不足していることの振り返り |
| 校内の推進体制 | ・進路学習指導係での取り組み ・各学年の進路学習係を中心にしての学年としての取り組み |
| キャリア・パスポートの取組 | ・生徒自身の変容や成長を自己評価できるように記述の工夫 ・自分の可能性を生かす働き方があり、生き方の多様性は無限にあることへの理解 |

5 学年別指導計画

| | 1 年 | 2 年 | 3 年 |
|---------|--|---|---|
| 目 標 | ○自分の在り方生き方を考えながら、 自分の興味・関心や得意なことに気づく | ○社会と自分をつなげて考える力を身に付けさせる ○問いを立てて確かめる力やその経験を自分の言葉で言語化していく力を養う | ○進学後、就職後の自分自身の生き方について考える ○現代の社会で何が求められているのか、どのように活躍できるか考える |
| 主 な 取 組 | ○「キャリアディ」の実施 ○SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)の実施 ○進路研究と2年次のエリア選択 | ○「進路研修(学校見学・体験)」の実施 ○ジュニアインターンシップや看護医療・福祉・保育体験への参加 ○勤労観や職業観の形成を促すための講演会の開催 ○Inspire High | ○看護医療・福祉・保育体験へ参加 ○地区別産業視察へ参加 ○進路実現に向けて講演会・面談・ガイダンス ○Inspire High |
| 評 価 | ・整理テスト | ・整理テスト | ・整理テスト |

指導計画と各取組の関連

| | 教 科 | 総合的な探究の時間 | 特別活動 等 | その他(面接・評価等) |
|-------------|---|---|--|---|
| 1 年 | 4 シラバス説明 5「情報 I」情報モラル 7 エリア説明 | 4 ソーシャル・スキル・トレーニング 活動記録の記入説明・整理 5 活動記録の整理 6 文化祭準備 7 文化祭発表 | 4 高校生活ガイダンス 生徒指導・情報モラルガイダンス 進路・授業ガイダンス 5 ボランティア活動 ネオフラワーチルドレン 7 進路ガイダンス | 面接週間 基礎力診断テスト |
| | 夏休み | | | 保護者懇談会 |
| | 9 エリア選択予備調査・授業体験 「科学と人間生活」身近な景観と災害 11「情報 I」問題解決・情報発信 12「家庭総合」自分をみつめる／労働と生活時間 | 9 キャリアディ事前学習 活動記録の整理 11 キャリアディレポート作成 12 ソーシャル・スキル・トレーニング | 9 進路ガイダンス 10 キャリアディ 11 キャリアディ発表会 | 基礎力診断テスト 保護者懇談会 |
| | 春休み 希望者補習 | 1 3学年進路決定者の話 2 活動記録の整理 | 1 進路決定者の話を聞く会 | 生徒意識調査 |
| 2 年 | 4 シラバス説明 「家庭総合」ライフステージと衣服 | 5 活動記録の整理 7 文化祭発表 ジュニアインターンシップ等ガイダンス | 4 生徒指導ガイダンス 5 進路ガイダンス ネオフラワーチルドレン | 面接週間 基礎力診断テスト |
| | 夏休み 希望者補習 | | オープンキャンパス参加 ジュニアインターンシップ 看護医療・福祉・保育体験 ジュニアインターンシップ前講演 | 保護者懇談会 |
| | 9 「歴史総合」平和学習・新聞読解 9 「家庭総合」子どもの生活／高齢者の生活／支え合う暮らしとは | 9 研修旅行 グループ別行動計画 10 活動記録の整理 | 10 研修旅行 12 進路講演会 | 基礎力診断テスト 保護者懇談会 |
| | 1 「家庭総合」主体的な消費行動／ 「歴史総合」アジアでの日本の役割 | 1 看護医療・福祉・保育体験ガイダンス 2 活動記録の整理 | 1 進路講演会 進路別ガイダンス | 生徒意識調査 |
| 春休み 進路別学習指導 | | 看護医療・福祉・保育体験 オープンキャンパス参加 | 年間評価 次年度計画 | |
| 3 年 | 4 シラバス説明 「実用国語」作文・小論文の書き方／自己PR文の作成／志望理由の書き方 5「生活教養」の技能向上 | 5 下伊那地区産業視察ガイダンス 上伊那地区産業視察ガイダンス 7 文化祭発表 職場見学会ガイダンス | 4 生徒指導ガイダンス 進路ガイダンス 5 下伊那・上伊那地区産業視察 ネオフラワーチルドレン 7 職場見学会 | 面接週間 進路係による進路別面接 基礎力診断テスト 保護者懇談会 |
| | 夏休み 進路別学習指導 | | 就職者指導 オープンキャンパス・職場見学 | |
| | | | 8～12 進路ガイダンス | 生徒意識調査 |
| | 1「英語探究」異文化理解に努めながら語学力を高める。 | | 2 社会人講座 | 年間評価 3年間の評価 |